

CMIS クリアファイル専用

分子イメージングアルバム(次のページ)

印刷をされる際は、印刷設定で必ず「A4」「等倍印刷」
をお願いします（ただしプリンタの機種によっては、
周辺部が印刷できない場合があります）。

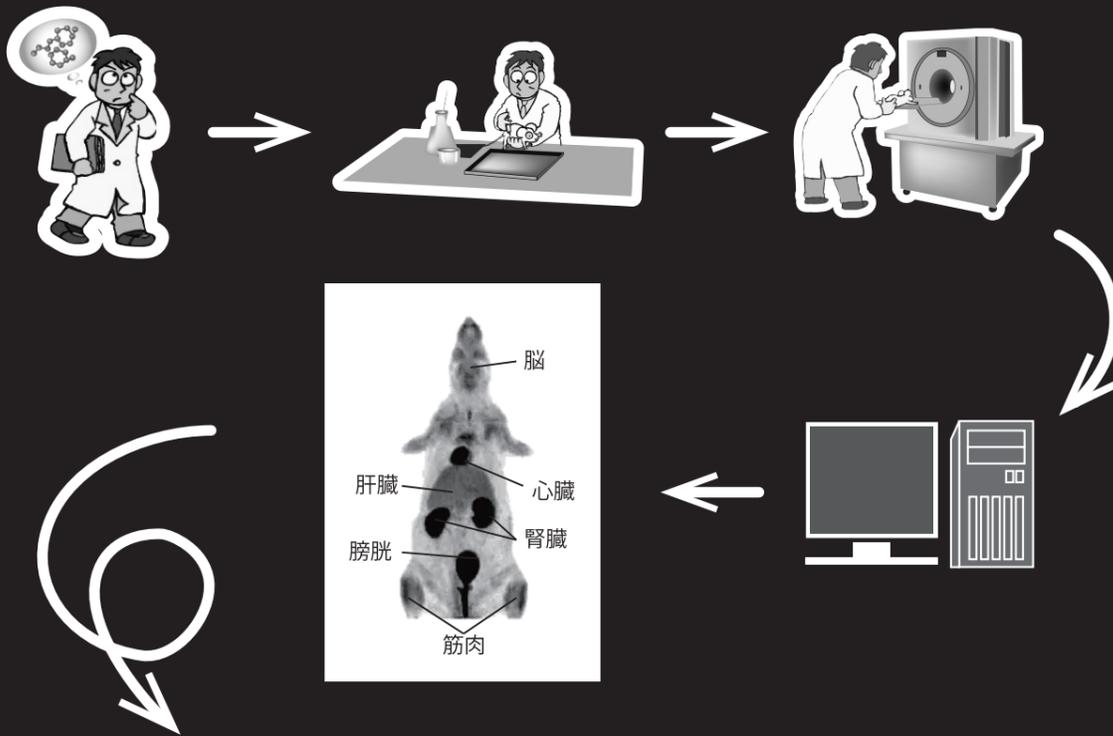
「用紙にあわせる」や「自動縮小」などで印刷すると、
動く画像になりません。

生きものは、分子を取り込み、めぐらせ、外に出す。
生きているあいだ続くこの営みを、ありのままに観る。

理化学研究所
分子イメージング科学研究センター

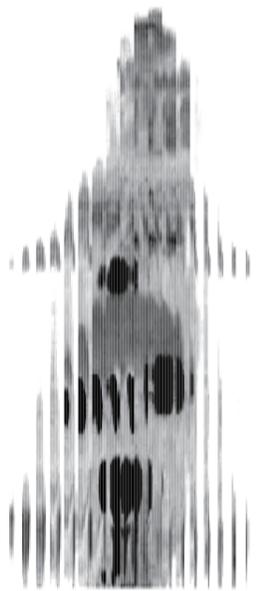
分子イメージングアルバム

No.1:体の中の分子をあらゆる角度から観察する。



べつと がぞう まわ
PET 画像が回って
見えませんか？
がぞう うご み
画像の動きが見に
くい場合は、スリッ
トと紙がぴったり
くっついているよ
うに押さえながら
動かしてください。

最新の分子イメージ
ングアルバムは、ウェ
ブサイトからダウン
ロードできます。
www.cmis.riken.jp/



分子イメージングとは、生きもの
が生きた状態のまま、生体内の
分子の挙動を追跡する技術のこ
とです。

分子イメージング技術のひとつ
に、PET (Positron Emission
Tomography; 陽電子放出断層
画像法) があります。放射線が
体を透過する性質を利用し、体
の中に存在する分子の場所と量
を正確に観る方法です。3次元
的な情報として観察することも
可能です。

今回紹介するのは、糖分が主に
どの臓器・組織に蓄積されるか
を、生きたネズミ(ラット)で調
べた結果です。

この紙をポケットの底につくまで差し込んで、
右に少しずつずらしながら左の画像を見てください。

Collected from Maximum Intensity Projection Images

Copyright (C) RIKEN Center for Molecular Imaging Science